

令和7年12月4日（木）、令和7年度加賀看護学校誓詞式が同校で行われました。



一人ひとり、なりたい看護師目指して誓いをたてました！



感謝のことばを述べました。  
緊張しましたが、2年生を代表して  
今の思いを伝えることができました。



「本日の誓詞式が、皆さんにとっての原点となり、  
これからの歩みを照らす揺るぎない光となることを  
願っています。」（学校長 式辞）

## 「患者と真摯に向き合って看護」



### 加賀看護学校で誓詞式

加賀市の加賀看護学校で4日、本格的な臨地実習を前にした2年生18人が看護師になるための決意を新た

にする誓詞式があった。

2年生は、ナイチンゲールの像にともされた火を、手に持ったろうそくで受け取り、保護者らに前に「患者の気持ちに寄り添う」「思いやりを忘れない」などと誓いを立てた。北井隆平校長は式辞で「患者に寄り添う、学び続ける、仲間と歩む、看護を通じ地域を支えることを誓いとして立て続けて」とエールを送った。2年生を代表し、島村香里さんが「言葉や表情などを通して、患者と真摯に向き合い、個人に応じた看護を提供していく」と決意を述べた。

2年生は来年1月から市医療センターで本格的な臨地実習に臨む。

（小川祥）

ナイチンゲールの像から火を受け取る学生「加賀市の加賀看護学校で」

北陸中日新聞より

加賀看護

12月4日